令和５年度　大田市立仁摩小学校　学校経営計画

【大田市の教育ビジョン
基本計画（後期計画）】
令和３年度～令和７年度

基本理念「わが里を誇り、大田と世界の未来を拓く」

○生き抜く力を育てる
～三瓶山のように根を据え、高く～
○「あるものを生かす」
～石見銀山や琴ヶ浜、里、山、海、人～
○地域を支え、創る
～ともに引き継ぐ芋代官の気概～

【仁摩のめざす子どもの姿】
『たくましい心と体を育み、わくわくして学び、人・ふるさとと関わり合い　響（ひび）き合う　仁摩の子』

[たくましい心と体]	[学びにわくわく]	[人・ふるさとと関わり合う]	[響き合う]
○健康で安全な生活のできる子 ○最後までがんばりとおす子	○興味をもって夢中で学ぶ子 ○自ら考え、判断し、表現できる子	○地域を知り、地域を大切にする子 ○集団で学び遊べる子	○認め合い、切磋琢磨する子 ○自他を尊重し、自然を愛し、感謝する子

【しまね教育魅力化ビジョン】
（令和２年度-令和６年度）
ふるさと島根を学びの原点に
未来にはばたく
心豊かなひとづくり
1.向かっていく学力（夢や希望に向かって主体的に学ぼうとする）
2.広がっていく社会力（多様な人と積極的に関わり、社会に役立とうとする）
3.高まっていく人間力（自他を等しく大切にし、共に生きようとする）

学　校　運　営　協　議　会

【学校教育目標】
ふるさと仁摩を愛し　知性を磨き　感性を高め　たくましく　生きぬく子どもの育成

家庭

□心を豊かにする読書
○家読の取組み　○読み聞かせ、読書の習慣化
□学習習慣づくり
○時間の確保（「学年×１０分」以上）○ICT も使った家庭学習の質の向上
□生活習慣づくり
○にまっこ週間　○笑顔になるあいさつ　○「メディアの約束」の取組
□安全な生活
○登下校路や危険箇所の確認と対応　○救急救命講習会

PTA活動

児童会のめあて　　学級のめあて

地域とともにある学校
「教育課程を開き」、地域の教育力を生かした教育活動を充実させると共に、みんなの元気の源となる学校を創る。

地域学校協働活動　等

地域

□心を広げ豊かにする体験活動
○仁摩学習　○自然体験活動　○石見銀山学習
□探究活動（総合的な学習の時間）の充実
○ふるさと教育の推進　○学びを地域で生かす活動
□心を耕す読書活動
○読み聞かせ活動　○市立図書館との連携
□安全な校外生活づくり
○地域見守り隊の登下校指導　○警察と連携した交通安全教室

［家庭・学校・地域の協働］
【開かれた学校づくり】
①地域・保護者の学校運営への参画（コミュニティ・スクール）
②学校と地域、保護者間の情報の連携（学校だより・学習公開日・配信メール・HP等）
③地域の教育力との協働（ふるさと教育等）

【めざす学校の姿】
「夢」「笑顔」「元気」いっぱいの学校
○子どもが、職員がいきいきとしている学校
○笑顔とあいさつにあふれる学校
○子ども、保護者、地域から信頼される学校

【めざす教職員の姿】
合言葉　『笑顔とチームワーク』『褒める・認める・大事にする』
～協働意識・共通理解・コミュニケーション～
○広い視野と研鑽、多様な人とのつながり、主体的な取組み
○分担と集中、　多面的・多角的な視点、　小さな気づきを積み重ね

【学校経営の重点】

生活習慣
健　康
体　力

［わくわくして 学び合う］（学力を育む）	［認め合い高め合う］（人間力を育む）	［関わり合い夢をふくらませる］（社会力を育む）
○興味・関心を引き出し、生活に生かせる学力を育成する。 ○問題や他者の考えから、自己の考えをもち、表現する力を高める。	○自他を尊重し、自ら律する力を育む。 ○課題を共有し、解決に向け、協力して誰もが納得するまで取組む。	○異学年・同学年の集団や身近な社会との関わり合いを通して、自分らしさを考える力をつける。 ○多様な他者や生き方・文化に触れ、親しみを感じる。

手立て

□基本的な生活習慣の実践への意欲付け
○家庭と連携を図った健康教育を充実させる
○生活習慣の改善に向けた定期的な保健指導の実施と振り返り
□目標に向かって楽しみながら、運動できる力を高める
○運動を通して、「できる」「できた」を実感できる授業づくりと評価
○児童会や縦割り班活動と連動して、楽しめる運動の取組の実施
□安全・安心な生活環境づくり
○定期的な安全点検を児童と行うとともに、児童の安全意識を高める
○計画的な避難訓練を実施し、基礎的知識を身に付ける

手立て

□学ぶ意欲を高める授業づくり
○学びを生活に結び付ける学習活動の工夫
○児童の能力を引き出す「授業づくり」研修の実施
○授業で生かせる家庭学習の実施
□自己表現の育成
○自分の考えや調べたことを広める校内活動の場の充実
○学校図書館や ICT を活用した情報活用能力の育成

手立て

□多様な見方や考え方に親しむ
○本に親しみをもつ読書活動の取組み
○生きる力につながる体験の計画的実施
□自他を尊重し、認め合い高め合う活動
○あいさつを通して、仲間とつながろうとする心の育成
○自己を見つめ、新たな課題に取り組む場の設定
□人権教育の推進
○「児童の教育的ニーズに応じた指導」の充実
○教育活動全体を通した、確かな人権感覚の育成

手立て

□コミュニケーション能力を高める活動
○計画的な縦割り班活動の取組
○授業の中で、関わり合う場面を設定する。
□「ふるさと教育」の取組を推進する
○地域の「ひと・もの・こと」からの学びを生かし、愛着と誇りを育む
○年度に３回関係者が集まり、ねらいの共有と役割分担を確認する。

【研究主題】
自己を見つめ、互いに関わろうとする集団を目指して～理解学習の実践を通して～

安全な学校・安心できる学校・人権を大切にし、人権を守る学校

Ver.令和５年３月 27 日